

アサヒビール株式会社による寄附金贈呈と「協働の森づくり事業」協定締結について

2012年12月5日

アサヒビール株式会社では、【アサヒスーパードライ「うまい！を明日へ！」プロジェクト～四国の水・森に、感謝。～第8弾】として、“アサヒスーパードライ”と“アサヒスーパードライードライブラッカー”の売上1本につき、1円を寄附する活動を、平成20年から毎年展開されています。

この度、第8弾プロジェクトの実施による寄附金贈呈式と、「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定締結式を開催しましたのでお知らせします。

日 時 平成24年12月4日 午後2時30分～

場 所 徳島県庁知事応接室

出席者 アサヒビール株式会社徳島支社

徳島支社長 藤原 邦夫 副部長 森 敬男 四国統括本部営業企画部長 岩間 隆資

徳島県

徳島県知事 飯泉 嘉門 農林水産部長 吉田 和文 林業飛躍局長 伊藤 晴夫 林業戦略課長 津田 修

公益社団法人とくしま森とみどりの会

常務理事 阿部 裕策

◇第8弾キャンペーン寄附金贈呈式

第8弾プロジェクトは、平成24年9月に製造された“アサヒスーパードライ”及び“アサヒスーパードライードライブラッカー”の売上を対象に実施されました。

当プロジェクトによる寄附金額は115万9,486円で、平成20年春の第1弾からの寄附金総額は、1,749万2,187円となりました。

寄附金は、「とくしま協働の森づくり事業」で実施する、神山町の森林整備(間伐)などに活用されます。



寄附金目録の贈呈



記念撮影

◇「とくしま協働の森づくり事業」パートナーシップ協定締結式

アサヒビール株式会社徳島支社では、平成21年度の「とくしま協働の森づくり事業」開始当初から参画し、県内各地で間伐や植樹などの森づくりを実施しています。

これまでに、つるぎ町や那賀町、三好市など県内5箇所で、23.99haの森づくりを実施又は実施中で、認定された森林CO2吸収量は107.8t-CO2/年となっています。

また、アサヒビール株式会社徳島支社では、地域との共生や地域貢献を目標に掲げ、ボランティア活動への社員参加も積極的に推進するなど、地域に密着した活動を展開しており、「とくしま協働の森づくり事業」で実施する森づくり活動には、社員自らが参加し、地域の方々と共に活動しています。

今回締結したパートナーシップ協定の概要は次のとおりです。

森林の所在地	名西郡神山町下分字左右内 他
森づくり内容	スギ・ヒノキの間伐
面積	8.0ha



パートナーシップ協定書への署名



記念撮影

◇今後の予定

頂いた寄附金により、四国霊場11番札所藤井寺から12番札所焼山寺に至る遍路道周辺の森林整備(間伐)を神山町で実施します。

また、アサヒビール株式会社社員の皆さんが、地域の方々と共に森づくり活動を行う計画ですので、その様子は森づくり活動後にご紹介いたします。

森林整備(間伐)完了後には、CO₂吸収量を算定し、第三者委員会による認証を得たうえで、「森林CO₂吸収量証明書」を交付する予定です。

「とくしま協働の森づくり事業」では、引き続き、ご協力いただける企業の皆様を募集しています。より多くの皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

[協働の森づくり事業トップへ](#)

地図



関連ワード

[森づくり](#) [協働の森](#)

お問い合わせ

林業戦略課
公有林化担当
電話:088-621-2458
ファクシミリ:088-621-2861
E-Mail:ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp

[戻る](#)

[個人情報の取り扱い](#) | [著作権](#) | [免責事項](#) | [お問い合わせ](#) | [RSSについて](#) |